

## 【NOMA行政管理講座】

## 人事制度と勤務管理の法律

目的	地方公共団体を取り巻く社会経済情勢は大きく変化をしており、それと同時に生じている人事行政管理の面でのさまざまな課題について学ぶ。		
内容	「地方公務員の勤務管理」、「精神健康管理をめぐる法律と対策」にポイントをあて、最新判例を折りまげながら、実務経験者はもとより、新任担当者の方々にもわかり易く解説する。		
実施年月日	令和3年 9月 9日(木)～10日(金)	定員	30名
対象者	受講を希望する職員		
実施場所	大分県自治人材育成センター		
推薦期限	令和3年 8月 6日(金)	《第10回》	経費内訳 内訳表2
指定ホテル	コモドホテル OITA	その他留意事項	—
研修講師 (プロフィール)	<p>【一般財団法人 日本経営協会 行政管理講座講師 弁護士 牛場 國雄 氏】</p> <p>昭和16年生まれ。 昭和39年早稲田大学第一法学部卒業後、昭和47年まで大和証券投資信託委託側に勤務。 昭和52年4月弁護士登録（第一東京弁護士会）、平岩法律事務所入所。 平成3年4月牛場法律事務所開設、現在に至る。</p> <p>主に労働災害、安全配慮義務問題に取り組む。昭和52年10月から平成30年3月まで公務員関係判例研究会委員。</p> <p>〔著書〕 労働災害による損害賠償からの将来における労災保険給付の控除（経営法曹39号） 公務員労働の基礎と実務（共著、三協法規出版） 新公務員労働の理論と実務（共著、三協法規出版） 官公庁労務管理要覧（共著、新日本法規出版） 労働判例10年の動向&lt;続編&gt;（共著、第一法規） 「最高裁労働判例」4、5、6、7、8、10巻（共著、経団連出版）</p>		
受講者の声	※新規講座のため、昨年度実績なし。		
備考			

## 時間割

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
1 日 目	20	50	オリエンテーション	【第1部】地方公務員の勤務管理 1. 地方公務員の服務 （1）職務遂行上の義務 （2）身分上の義務 2. 身分保障とその制約 （1）分限処分 （2）懲戒処分	昼食	3. 勤務管理に付随する問題 （1）安全配慮義務 （2）ハラスメントをめぐる問題 （3）LGBTへの対応			
	30		受付	【第2部】精神健康管理をめぐる法律と対策 1. 精神保健の意味 2. 職場における精神保健 3. 精神障害の種類と意義 4. 自治体の精神健康管理と守秘義務	昼食	5. 精神障害と任用拒否 6. 配置をめぐる精神健康管理上の問題 7. 精神障害の発症と自治体の責任 8. 罹患の疑いのある者に医師の受診を命ずることができるか 9. 休職及び復職をめぐる問題 10. 精神障害者の分限免職処分をめぐる問題 11. 退職をめぐる問題	アンケート・閉講		
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。